

ダムが存在

山添村立山添中学校二年

豊住 陸人

現在日本には、たくさんのダムが存在します。ダムの役割は主に水をたくわえるものであり、もしものときはこの水を放出します。私たちから見るととても大事なものであります。しかしダムを建設する際に沈んでしまった村や建物もあります。その村などに住んでいた住民はどう思ったのでしょうか。生まれ育った地との別れをどのように感じたのでしょうか。

私の住んでいる村にはダムが二つあります。そこには水が大量に溜められていて底は何も見えません。うち一つにはダム建設時の記録書が残っていたので、読んでみることにしました。

そのダムがある場所には、かつて小さな集落が存在していたそうです。その村人たちは平凡に暮らしていましたが、ある日突然、ここにダムの建設をされると言われたそうです。村人た

ちはおそらく混乱したと思います。そこで村人たちは反対し、最後まで対抗し続けたそうです。しかし、残念ながら建設は実行されることが決定したのです。その頃の写真には水没直前に先祖の墓参りをする者、家を整理している者など、皆、最後は思い思いに過ごしていたみたいです。そして、計画から約十六年で完成にこぎつけたのです。これにより四十八もの住居、三十六ヘクタールの農地が水底へ沈んでしまいました。

ダムというものは完成までに多くの人々が苦労を積み重ねたものであり、苦渋の思いを募らせるものでもあります。

しかし、ダムも良いところはたくさんあります。

一つは、日常で使用する生活用水になる水をたくわえているところです。これは水道用水として使われます。

二つは、田んぼや畑に水を届けるところです。いつもそばに流れていた水はダムから流れて

いることを初めて知りました。

三つは、大雨が降ったときに川があふれないように洪水を調整するところです。これはすごくありがたいです。

四つは、工場に水を供給することです。工場水として利用されています。

五つは、発電していることです。ここで起こされた電気は、みんなの家々に供給できます。ダムというものはこのように良いところが他にもたくさんあります。

僕はダムに水があるから、水をどれだけ使っても良いのかなと思っってしまったことがあります。しかしこの世界に存在する水は大量にあるわけではなく、限りがあります。このことから、水は大事なものと思い、大切に使おうと思います。

これらのことから、ダムは建設する際には大変な苦勞と時間をかけることになります。さらに沈めてしまうものに想いがある人達も悲しい思いをすることになります。しかし、だから

と言つてダムを建設しないことになる。と周辺の
の人たちが水に困つてしまふことになつてし
まうので、ダム建設は仕方がないことです。

僕たちに生活用水を届けてくれたり、川の洪
水を防いでくれたりするダム。僕たちは何気な
く捉えているが、このために水没してしまつた
集落の元住民に感謝して、いこうと考えます。